

科目名		精神看護援助論Ⅱ	分野/教育内容	専門分野 / 精神看護学		
開講年次・時期		2 年後期 令和 8 年 10 月	単位数/時間	1 単位/30 時間 2 名の講師が担当 佐々木 武志 先生 : 20 時間 齊藤 陽介 先生 : 10 時間		
担当講師名		佐々木 武志 先生	所属・職位	宮古山口病院		
			資格・免許	看護師		
		齊藤 陽介 先生	所属・職位	みなとホスピタル		
			資格・免許	看護師		
授業の概要		精神疾患や精神障がいをもつ対象の回復を促す治療的かかわりや、回復過程・精神症状に応じた看護を学ぶ。				
到達目標		1. 精神科に多い身体合併症とその看護、精神科で行われることが多い日常的な身体のケアの実際を理解する。 2. 電気けいれん療法や薬物療法などの治療を受ける患者の看護を理解する。 3. 主な精神疾患・精神症状に応じた看護援助について理解する。 4. 統合失調症患者の事例を通して必要な看護を考えることができる。 5. 回復過程における入院治療の意味や、患者の回復を促す治療的環境を理解する。 6. 精神科におけるリスクマネジメントについて理解する。				
成績評価の方法		・試験による評価 佐々木武志先生 担当分 : 70 点 齊藤陽介先生 担当分 : 30 点 ※ 2 名の講師合わせて 100 点満点で 60 点以上が合格となる。				
使用テキスト		系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開 第 6 版 医学書院 学生：【電子版】version4 講師：【紙版】第 6 版第 6 刷				
講師	授業回数	授業概要(主な学習内容)			テキストの 該当箇所	授業形態
佐々木武志先生	第 1 回	精神科における身体のケア：第 12 章 (1) 身体のケアがもつ意味 (2) 患者の回復段階に応じた身体のケア (3) 日常生活における身体ケア（睡眠のケアも含む）			p 256～282	講義
	第 2 回	精神科における身体のケア：第 12 章 ・精神科の治療（薬物療法・電気けいれん療法）を受ける患者の看護			p 283～297	講義
	第 3 回	精神科における身体のケア：第 12 章 (1) 身体合併症 (2) 精神科における終末期ケア			p 298～309	講義
	第 4 回	症状マネジメント			配布資料を 使用	講義
	第 5 回	統合失調症患者の看護				講義
	第 6 回	気分〔感情〕障害患者の看護				講義
	第 7 回	パーソナリティ障害患者の看護				講義
	第 8 回	アディクションの問題をもつ患者の看護				講義
	第 9 回	統合失調症の事例を用いた看護過程の展開（アセスメント・看護計画立案）				演習
	第 10 回					
齊藤陽介先生	第 1 回	入院治療の目的と意味、入院形態：第 11 章			p196～209	講義
	第 2 回	精神科病棟の特徴と精神科病院の機能：第 11 章			p209～223	講義
	第 3 回	回復を促す治療的環境：第 11 章			p223～235	講義
	第 4 回	安全な治療環境の提供：第 13 章			p312～323	講義
	第 5 回	自殺・攻撃的行動・暴力の予防と対処、無断離院:第 13 章			p323～348	講義
履修上の留意点		・事前にテキストの該当箇所を読んでから講義に臨むこと ・2名の講師の授業が平行して入ることになる。随時シラバスで確認しながら予習を進める ・不明な点はそのままにせず質問するなど、積極的に知識の習得に努めること				